

2020.10.03

Dance Base Yokohama



2020年6月に実施した平原慎太郎トライアウト&オープンプレスト新作『えんえん』より ©金子愛帆

Dance Base Yokohamaレジデンスコレオグラファー平原慎太郎 新作『えんえん』 オープンプレスト vol.2 を 10月9日 (金) に開催

Dance Base Yokohama (以下DaBY) では、2020年9月後半から10月中旬にかけて、DaBYレジデンスコレオグラファーの平原慎太郎が創作を開始しました。本年6月に続き、新作『えんえん』の2度目のクリエイションを行っています。

10月12日(月)・13日(火)の初演を前に、10月9日(金)には「平原慎太郎 新作『えんえん』 オープンプレスト vol.2」を開催することが決定しました。作品への出演者、及びゲストにDaBYダンスエバンジェリストの小嵐健太が参加し、約1時間にわたり、公開のブレインストーミングを行います。本企画は、これまでの創作過程の映像を交えながら作品を深く掘り下げる場を設けることで、アーティストにとって本番を目前に作品を再考する機会となると同時に、観客と作品創作のプロセスを共有することで、作品の創作過程を社会に開いていくことをめざします。

尚、本企画はYouTubeのDaBYチャンネルにて、ライブストリーミングを無料配信します。
当日の取材をご希望される方は、担当までご連絡をいただけますようお願い致します。

平原慎太郎 新作『えんえん』 オープンブレスト vol.2

日時	10月9日(金) 19:30~20:30
出演	平原慎太郎・nouseskou・東海林靖志・佐藤琢哉・浜田純平 ゲスト：小嵐健太(DaBY ダンスエバンジェリスト)
開催形式	【ライブトーク(限定15名)】 Dance Base Yokohamaにて開催 横浜市中区北仲通5-57-2 KITANAKA BRICK&WHITE BRICK North 3階 【ライブストリーミング】 DaBYチャンネル (https://www.youtube.com/c/DanceBaseYokohama) にて配信 ※アーカイブ映像は10月15日(木)までYouTube上でご覧頂けます。
料金	1000円(税込)
発売日時	10月3日(土) 18:00~
発売URL	Peatix https://daby-tryout3.peatix.com/ ※チケット申し込みには事前の DaBY メンバーズ登録が必要です。 こちら (https://dancebase.yokohama/members) よりお申込みください。

PROFILE



©Eiji Takahashi

平原 慎太郎 (DaBY レジデンスコレオグラファー / 振付家・ダンサー)

1981年北海道生まれ。クラシックバレエ、HipHopのキャリアを経てコンテンポラリーダンスの専門家としてダンサー、振付家、ステージコンポーザー、ダンス講師として活動。また、ダンスカンパニー【OrganWorks】を主宰し創作活動を行う。国内では劇団イキウメ、小林賢太郎、小林顕作、白井晃、長塚圭史、上北健、らに振付提供、その他ダンサーとしても大植真太郎、森山未来らとの談ス、コンドルズ他、美術家塩田千春や播磨みどり作品とのコラボレーションなど、他分野のアーティストとの交流も盛んに行い、また国外では中国、韓国、スペイン、スコットランドとのアーティストと交流また、振付提供を行う。雑誌「BRUTUS」の特集『つぎのひと。～明日を変える人物カタログ～』でパフォーマンスアーツ部門で選出される。

Dance Base Yokohama (DaBY)

プロフェッショナルなダンス環境の整備およびダンスに関連するあらゆるクリエイター育成に特化した事業を企画・運営する、ダンスハウス。アーティストディレクターを唐津絵理(愛知県芸術劇場シニアプロデューサー)が務め、複合芸術であるダンスの発展のため、振付家やダンサーといったアーティストのみならず、音楽家、美術作家、映像作家、照明デザイナー、音響デザイナー、またプロデューサーやプロダクションスタッフ、批評家、研究者、そして観客の皆様の交流拠点になることをめざしています。Dance Base Yokohamaが、ダンスを巡る多くの人々が垣根なく集える磁場=プラットフォームとなるよう、DaBY(デイビー)の愛称をつけました。クリエイションを行うレジデンススペースでありながら、地域のアーティストや市民との交流も行い、ワークショップや実験的なトライアウト公演の実施や、ダンスアーカイブ事業など、さらなる多様な試みを展開予定です。